

とっておきのクラシックと童謡をこの町で……

東京交響楽団コンサートマスター

大谷 康子さん

2月27日【クラシックの部】

会場 福智町地域交流センター

開場 18:30 開演 19:00

※ 未就学児の同伴、入場はご遠慮ください。

料金 大人 2000円

(中学生まで) 子ども 1000円

チケット販売場所

福智町中央公民館

金田分館・方城分館

※ 満席になり次第、チケット販売は終了となりますので、お早めにお買い求めください。

NHK交響楽団首席チェロ奏者

木越 洋さん

ピアノ
永田 郁代さん

福智町音楽祭2010

2月28日【童謡の部】

会場 同和対策研修センター

開場 13:30 開演 14:00

料金 無料

出演 DoYo組

江草啓介さん(ピアノ)

廣末真也さん(ヴァイオリン)

町内合唱団ほか

DoYo組

主催 福智町・福智町教育委員会 会場 福智町中央公民館 ☎ 28-4100

では、その何倍にも感じられる貴重な時間であった▼彼らは、町内の美化活動などのボランティアを行っており、自分を育ててくれた「ふるさと」に恩返しをしたいとの思いから始めたそうだ。今回の来訪も、福智町のために何か役に立てればという一念で、考えついたアイデアを携えてのものだった。彼らの話を聞いていくうちに、少し感動を覚える気持ちになっていった。町の活性化を願い、真剣に取り組んでいる若者の姿が、かつての自分とダブって見えたからだ▼人口も経済活動も大都市に集中し、地方の活力が奪われている現状を打開していくためには、爆発的なエネルギーが必要となる。既成の概念に左右されない発想や行動が、そのエネルギーの源になっているのは、歴史が示す通りである。となれば、若者のパワーに期待したくなるのは、理の当然ではないだろうか。明治維新の例を持ち出すまでもなく、若い人の力で新しい時代を切り開いていった事実は、枚挙にいとまがない程である。ますます、混迷の度を深めている社会状況であるだけに、世間のしがらみに捉われない思考や実践が、効果を発揮するのではないかと思う▼前述の青年のように、ふるさとを愛し、発展を願う若者の存在が、福智町を元気づけ、飛躍へと導いてくれるのだと信じている。

町長日誌

▼先日、二人の青年が訪ねて来た。会話を交わしたのは、ほんの20分程だったが、私にとつ

浦田 弘二